

令和5年度（2023年度）

管理事業名	公民館事業				総合計画 の体系	大綱 4	子育て・学び		
						政策 4	生涯にわたり学べるまちづくり		
						施策 2	生涯学習環境の整備		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 10	教育費	(項) 5	社会教育費	(目) 3	公民館費		
部局名	地域教育部	予算執行 所属	まなびの支援課						
事業の目的と概要 【目的】 地域住民のために、各種生涯学習事業を行い、住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図る。 【概要】 ・地区公民館(29館及び1分館)を身近な生涯学習の場として安全・快適に利用してもらえるよう施設の維持管理を行う。 ・自主的な学習・文化活動の支援を行うとともに、高齢化問題や防災等の現代的課題講座や地域住民の学習ニーズに対応した主催講座を実施する。 ・地区公民館文化祭実行委員会が開催する地区公民館文化祭事業への補助を行う。 ・老朽化した公民館について、年次的に改修を実施し、安心安全でバリアフリー対策を考慮したより良い施設づくりを推進する。									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
施設利用者数 (主催講座除く)	人	144,297	208,784	255,226	地区公民館の貸出施設の利用者数
主催講座参加者数	人	14,456	26,677	39,073	地区公民館主催講座事業の参加者数
主催講座開催回数	回	1,031	1,579	1,764	地区公民館主催講座事業の開催回数
文化祭来館者数	人	0	13,773	23,309	地区公民館文化祭事業来館者数

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】施設利用者数（主催講座除く）についての評価 ・利用者数255,226人（前年度比：46,442人の増） ・令和5年5月から新型コロナウイルス感染症対策による制限付きの利用がなくなり、令和元年度の水準（314,213人）までは未到達であるも、前年度より利用者数の増加に至った。</p> <p>【成果指標2】主催講座参加者数・開催回数についての評価 ・参加者数39,073人（前年度比：12,396人の増）、開催回数1,764回（前年度比185回の増） ・令和5年5月から新型コロナウイルス感染症対策による制限付きの利用がなくなり、令和元年度の水準（42,499人）までは未到達であるも、前年度より参加者数も増加に至った。</p> <p>【成果指標3】文化祭来館者数についての評価 ・参加者数23,309人（前年度比9,536人の増） ・令和元年度の水準（40,047人）までは未到達であったが、令和5年5月から新型コロナウイルス感染症対策による制限付き利用がなくなり、28館で実施し地域文化の発展に寄与できた。</p> <p>【財務情報に基づいた評価】 ・吹三地区公民館の現地建替えを行っているものの、施設老朽化率は増加（36.5%→38.8%） ・吹三地区公民館は、高齢者いこいの間と複合化し現地建替えによる整備を進めており、令和5年度については、解体撤去工事費用、工事監理業務などを計上しているが、北千里小学校跡地複合施設の整備が終了したことから物件費は減少（△38,212千円） ・事業用資産（土地）については、令和5年度に現吹一地区公民館に隣接する土地の寄付を受けたことによる増加</p>	
--	--

III 課題と今後の取組

<p>社会教育施設としての公民館の役割を果たすため、多様化する現代的な課題や社会的課題をテーマにした講座、オンライン講座の実施などICTの活用に引き続き取組む。 また、公民館は高齢者の利用が多く、ICTの活用が難しいため、まずはスマホを含むICTの活用につながる講座を継続的に実施し、情報格差の解消に努めていく。</p>	<p>令和4年度に施設老朽化比率が14.1ポイント改善したものの、建替えや改修工事を行っていない公民館は、依然老朽化が進行しており、経年劣化が原因による修繕維持補修等に関するコストが今後も増加することが予測されるので、維持補修等にかかる経費をできるだけ平準化するため、維持補修計画を立て、計画的に予算確保を行い、適切な時期に維持補修等を実施していく。大規模改修工事についても調整を進めていく。結果、災害時に避難所にもなり、市民のセーフティネットの役割を担っている公民館として、安心安全な公民館を目指していく。</p>
---	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目		令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
流動資産	現金預金	-	-	-	流動負債	54,461	71,547	17,086
	未収金	-	-	-	地方債	29,455	46,206	16,751
	財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
	短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	4,100	4,435	335
	徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
	その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
事業用資産	有形固定資産	4,466,380	4,386,286	△80,094	固定負債	652,436	591,262	△61,173
	土地	2,087,774	2,090,638	2,864	地方債	448,740	405,634	△43,106
	建物・工作物	2,378,605	2,264,493	△114,112	長期借入金	-	-	-
	リース資産	-	-	-	退職手当引当金	36,447	39,285	2,839
	建設仮勘定	-	31,154	31,154	リース債務	-	-	-
	無形固定資産	3,464	3,273	△191	その他固定負債	167,249	146,343	△20,906
	有形固定資産	-	-	-	負債の部合計	706,897	662,809	△44,087
	土地	-	-	-	純資産	3,767,737	3,731,120	△36,617
	建物・工作物	-	-	-				
	建設仮勘定	-	-	-				
固定資産	重要物品	4,790	4,371	△419	純資産の部合計	3,767,737	3,731,120	△36,617
	図書館資料	-	-	-	負債及び純資産の部合計	4,474,634	4,393,930	△80,704
	投資その他の資産	-	-	-				
	出資金	-	-	-				
	長期貸付金	-	-	-				
	基金	-	-	-				
	徴収不能引当金	-	-	-				
	その他債権	-	-	-				
	資産の部合計	4,474,634	4,393,930	△80,704				

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目		令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
経常収入	地方税	-	-	-	-
	分担金及び負担金	-	-	-	-
	使用料及び手数料	-	-	-	-
	国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
	府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
	財産収入	-	2	3	0
	寄附金	-	-	-	-
	他会計からの繰入金	-	-	-	-
	受取利息及び配当金	-	-	-	-
	その他	1,793	4,755	2,555	△2,199
経常収入 小計(a)	1,793	4,757	2,558	△2,199	
経常費用	給与関係費	105,709	99,952	101,419	1,467
	物件費	174,907	231,205	192,993	△38,212
	維持補修費	13,719	6,058	3,761	△2,297
	社会保障扶助費	-	-	-	-
	負担金・補助金・交付金等	5,274	13,146	16,065	2,919
	特別会計への繰出金	-	-	-	-
	減価償却費	67,969	91,814	107,315	15,501
	徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
	賞与引当金繰入額	4,042	4,100	4,435	335
	退職手当引当金繰入額	△1,130	△2,710	4,864	7,574
支払利息	5,520	4,275	5,421	1,147	
その他	-	-	-	-	
経常費用 小計(b)	376,010	447,841	436,274	△11,567	
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△374,217	△443,084	△433,716	9,368	
特別収入	固定資産売却益	-	-	-	-
	その他	107,712	140,704	2,864	△137,840
特別収入 小計(d)	107,712	140,704	2,864	△137,840	
特別費用	固定資産除売却損	0	0	7,407	7,407
	その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	0	0	7,407	7,407	
特別収支差額(d)-(e)=(f)	107,712	140,704	△4,543	△145,247	
一般財源調整額(g)	-	-	-	-	
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△266,505	△302,380	△438,259	△135,879	
一般財源充当額	365,572	533,335	401,642	△131,692	
一般会計からの繰入金	-	-	-	-	
一般会計への繰出金	-	-	-	-	
再計	99,067	230,955	△36,617	△267,571	

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	1,793	4,757	2,558	△2,199
行政サービス活動支出	313,863	361,906	325,786	△36,121
行政サービス活動収支差額	△312,070	△357,149	△323,228	33,921
投資活動収入	107,712	140,704	-	△140,704
投資活動支出	152,892	556,224	31,154	△525,070
投資活動収支差額	△45,180	△415,520	△31,154	384,366
財務活動収入	41,400	289,200	3,100	△286,100
財務活動支出	49,722	49,866	50,361	495
財務活動収支差額	△8,322	239,334	△47,261	△286,595
収支差額 合計	△365,572	△533,335	△401,642	131,692
一般財源充当額	365,572	533,335	401,642	△131,692
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	既存館の減価償却に伴う減 △114,112千円
【BS】 建設仮勘定	吹三地区公民館ほか建設工事(建築、工事監理) 31,154千円
【PL】 物件費	吹三地区公民館 解体撤去・建設工事委託料等 △23,675千円 まちなかりビング北千里 需用費、備品購入費 △24,158千円
【PL】 減価償却費	まちなかりビング北千里の異動日が令和4年8月のため令和5年度に増(16,080千円)

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
利用者1人	コスト	2,369円	1,797円	1,374円
	実績	158,753人	249,234人	317,608人
コスト	円	円	円	
	実績			

分地区公民館利用者1人当たり1,374円のコストがかかっている。令和5年5月から新型コロナウイルス感染症対策による制限付きの利用がなくなり利用者が増加したことなどで、前年度に比べて423円減少した。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	57,927	1,771	6.51
会計年度任用等	35,008		
特別職非常勤	17,784		
合計	110,718		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		50.6	36.5	38.8	2.3
施設維持補修費比率		0.5	0.2	0.1	△0.1
経常費用対公共資産比率		14.0	11.9	11.8	△0.1
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		70.8	55.1	98.6	43.5